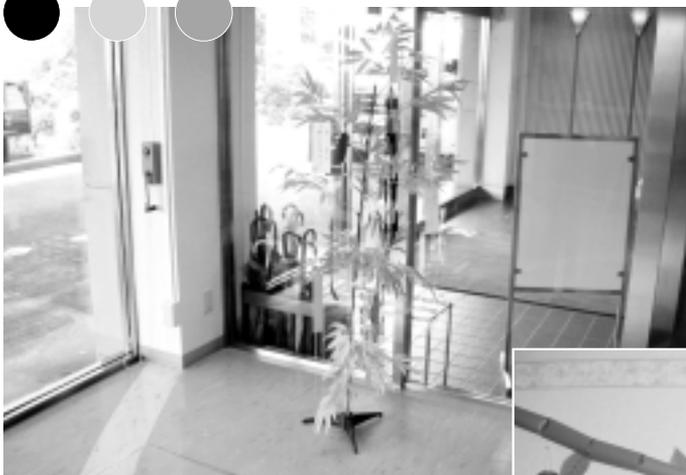




[医療法人溪仁会 西円山病院 広報誌]

にしまるやま通信

NISHIMAYA TSUSHIN NISHIMAYA TSUSHIN NISHIMAYA TSUSHIN NISHIMAYA TSUSHIN NISHIMAYA TSUSHIN



NO.46 2007年
7、8月号

病院受付前に飾られた笹です



星に願いを…☆

病棟レクリエーションで七夕飾りを行いました。患者様、職員が短冊へ願いを込めて笹へ飾りました。

- 平成19年度第2回ボランティア研修
- 「マイ箸」真剣に始めませんか？
- 標準負担額減額認定証／重度医療
- にこにこコラム
- 日本医療機能評価機構
- 編集後記

** 西円山病院 外来のご案内 **

■診療科目	内科・循環器科・リハビリテーション科・神経内科・歯科
■診 療	午前9:00～12:00 午後2:00～4:00
■休 診	土曜日・日曜日・祝日

日本医療機能評価機構の認定を受けました

西円山病院は、2007年3月19日付けで、(財)日本医療機能評価機構が実施する『病院機能評価審査体制区分3(療養)バージョン5.0』の基準を満たしている病院として当機構より認定されました。

医療機関が提供する医療サービスは、医師、看護師など様々な専門職種の技術的、組織的な連携によってつくられています。患者様のニーズを踏まえながら、質の高い、信頼される医療を効率的に継続して提供するには、専門職種の日々の学術的な研鑽や医療機関の機能の一層の充実、向上を図ることが必要になります。そのため、自己評価も必要ですが、国民的な基盤に立った中立的な立場による第三者評価の担保も必要になってきます。また国の医療制度改革大綱においても、『安心・信頼の医療の確保』のために「医療の質の向上に向けた第三者評価の推進」対策を推進することを謳っているため、ますます第三者評価が重要視されます。

(財)日本医療機能評価機構は、医療機関の第三者評価を行い、質の高い医療サービスの提供を支援するため、1995年に厚生労働省、日本医師会、日本病院会、日本歯科医師会、日本看護協会、日本病院薬剤師会などが出資して設立された財団法人です。病院機能評価の認定病院は、6月18日現在で全国2,370病院となっています。

渓仁会グループでは、すでに手稻渓仁会病院、定山溪病院が認定を受けています(『バージョン5.0』での認定は当院がグループ初です)。

評価項目としては、下記の7カテゴリーがあり、上6つは共通ですが、最後のカテゴリーは療養病院になります。一般病床、精神病床、療養病床によって中小の評価項目が変わります。

なお評価項目の詳細を知りたい方は、当機構のホームページを参照してください。

(<http://jcqhc.or.jp/html/index.htm>)

○病院組織の運営と地域における役割
○患者の権利と安全確保の体制
○療養環境と患者サービス
○医療提供の組織と運営
○医療の質と安全のためのケアプロセス
○病院運営管理の合理性
○療養病床に特有な病院機能





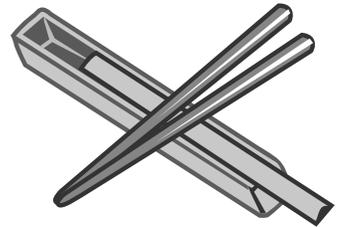
QMS, EMS
JIS Q 9001:2000
JIS Q 14001:2004
JSAQ 1001, JSAE 768



QMS, EMS
Accreditations
R001, RE005

森林は、地球温暖化の原因とされる二酸化炭素(CO2)を吸収し、私たちの生活にも様々な形の恩恵をもたらしています。森林は緑のダムと言われており、森に降った雨は土中にたくわえられ、河川や地下に徐々に流れ出るため、大雨の時でも洪水を防ぎ、雨が少ない日が続いても川の水が枯れることはありません。また、樹木の根は土の中で網の目のように張りめぐらされ、土を抱きかかえることによって、土壌の流出や土砂崩れ、雪崩等を防いでいます。

相反して、日本だけで年間250億膳(一人当たり年間200膳)の「割り箸」が消費されている事をご存知でしょうか？ コンビニの割り箸？ いりません。飲食店で割り箸？ いりません。と言えたとしたら、とっても気持ちが良いし、地球環境への配慮を、個人の意思として行動に移していることであり、一人の行動だけで変わらなけれど、一人の行動から世界は変わるかもしれないのです。



にこにこ コラム

先日、台湾に留学していた長男が帰国し、数日後に友人が短期間ホームステイしました。

見かけは完全に日本人。小柄でハニカミ屋の21歳。ところが生まれも育ちもアメリカの中国とベトナムのハーフ。言葉は英語、中国語とベトナム語で日本語は全くダメ。

辞書を片手に片言の英語で数日間過ごしました。いる間はストレスもありましたが、帰ってしまうとなんとも淋しい気分。また来ないかな(D・S)。

編集後記

過ごしやすい日が続いていますね。北海道の夏は短いだけに、せめてビールがおいしく飲めるくらいの暑さを期待したいものです。ビールを片手においしいつまみと楽しい語らい(たまには愚痴も)。今日までのストレスをリセットし、明日からの英気を養う。みなさんの元気の回復術は何でしょうか？ 最近みた映画で「大切なのは答えのない人生を生き抜く力」という言葉。う～ん…深いですね。それぞれの回復術で、この「力」に元気を補給していきましょう(^O^)/

すべての
お問い合わせは

郵便

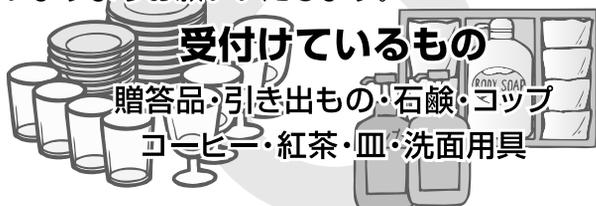
〒064-8557
札幌市中央区円山西町4丁目7-25
西円山病院 医療福祉課内
広報誌「にしまるやま通信」編集事務局

お気軽にお問い合わせ下さい!

電話 (011) 644-1380
FAX (011) 642-4347

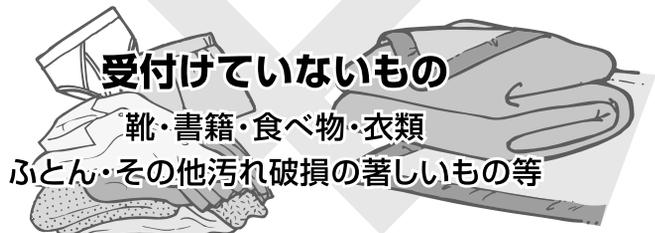
バザーリサイクル品大募集!

今年もボランティアさんが中心となって開催する「銀の舟主催文化祭兼バザー」を10月に予定しております。それに伴い、今年も多くのリサイクル品の寄贈をお願いいたしております。ご家庭にリサイクル可能な品物や不要品等がございましたら、資源の再利用と整理整頓を兼ねて是非ご寄贈くださいますようお願いいたします。



受付けているもの

贈答品・引き出もの・石鹸・ヨソブ
コトビー・紅茶・皿・洗面用具



受付けていないもの

靴・書籍・食べ物・衣類
ふとん・その他汚れ破損の著しいもの等